

第1章 「数列」

4. 等差中項(相加平均)

hmb-1-4

(pdf ファイル)

等差中項

2つの数 a, b の間に m を入れて, 3数 a, m, b がこの順に等差数列をなすための条件は,

$$m - a = b - m$$

となることである.



これは, $m = \frac{a + b}{2}$ と書き換えることができる.

このような m を a, b の **等差中項** または **算術平均** と呼ぶ.

3つの数 a, b, c がこの順に等差数列をなす

$$\iff 2b = a + c$$